

まいづる

※携帯電話用ホームページは下のQRコードから。



次号の折り込みは2月1日(水)

〈舞鶴市ホームページ〉
http://www.city.maizuru.kyoto.jp/

夢と希望を胸に旅立ち

舞鶴の未来を担う新成人

1月8日、市民会館で成人式を開催。華やかな振袖姿やスーツ姿の新成人743人が出席しました。

式典前には、西舞鶴高吹奏楽部による演奏が行われたほか、ロビーには恩師などからのメッセージが掲示されるなど新成人の新たな門出に華が添えられました。
式典終了後は、記念写真を撮ったりするなど友人との久しぶりの再会を喜び合っていました。
《社会教育課》

記念撮影をする新成人



司会を務めた西舞鶴高出身の前田浩花さんと船本あかりさん(右)。西舞鶴高吹奏楽部が演奏で祝福(下)



地震から身を守るために

できてますか、日頃の備え



1月15日～21日は防災とボランティア週間

世界有数の地震大国である日本。昨年は東日本大震災の発生など、多くの被害をもたらしました。日本国内には地震災害を受けやすい安全な場所はなく、いつ、どこで発生するか分かりませんが、日頃から地震災害に対する備えをしておくことで被害を軽減させることができます。いま一度確認しておきましょう。

①地震に備える

地震が発生した際、倒壊や屋根瓦、ブロック塀、門柱などを補強。ひび割れなどの修理も昭和56年以前に建てられた家は耐震診断と補強を(助成制度あり)詳しくは、建築住宅課(☎66・1050)へ。
《家族で話し合い》◆役割分担を決める◆連絡方法や避難場所の確認。
《非常時持出品の準備》非常食、水、携帯ラジオ、懐中電灯、救急医療品・常備薬、貴重品、その他の持出品(衣類、タオルなどの生活用品)をリュックサックなどに入れておく。2〜3日分の準備を。
また、非常時持出品などの準備も忘れずに。
《家の中を点検》◆L字型の金具や支え棒、転倒防止シートなどで家具類の転倒・落下を防ぐ◆窓ガラスなどに飛散防止フィルムを貼る◆通路や出入り口に物を置かない◆寝室にはなるべく家具を置かない。

②地震が起これたら

地震が発生したら、一瞬の判断と行動が生死を分けます。いざというとき、慌てず落ち着いて行動できるように行動パターンをイメージしておきましょう。
《地震発生直後》◆机の下などに身を隠し、倒れてくる家具や落下物から自分の身を守る。ただし、家屋が倒壊しそうな大きな揺れの際は瓦などの落下物に気を付け、すぐ外に逃げる◆ドアや窓を開けて逃げ道を確保
《その後》◆ガスの元栓など火の元を確認。出火していたら落ち着いて消火。周囲に燃え移ったら無理に消火せず逃げる◆家族の安全と
※避難生活ではエコノミークラス症候群や一酸化炭素中毒に気を付ける。
詳しくは、消防本部警防課(☎66・1091)へ。

文化財防火運動

1月26日(木)の「文化財防火デー」に合わせて、「火災からみんなを守ろう文化財」を統一標語に1月22日(日)、興禅寺と大川神社で地域住民や消防団が連携し、消防訓練を実施。
詳しくは、消防本部警防課(☎66・1091)へ。

地域の安心・安全を確保 消防出初式を開催



五条海岸での一斉放水(上)。8年ぶりに三条通を分列行進(右)

1月8日、市内の各消防団や婦人消防隊、東西少年消防クラブ、市消防職員ら約1,100人による消防出初式を開催。総合文化会館での式典のあと、海上自衛隊舞鶴音楽隊を先頭に8年ぶりに三条通(大門通、敷島通)を分列行進。また、五条海岸では消防車両32台による一斉放水を行ったほか、海上自衛隊のヘリコプターによる祝賀飛行が行われました。
《消防本部》

まいづる メール配信サービス

市では、行政情報をメールでお届けする「まいづるメール配信サービス」を実施中。市ホームページやQRコード(右上)から簡単に登録できます。配信内容は◆防災情報◆クマ出没情報◆不審者情報◆観光・イベント情報◆その他緊急情報。登録料は無料(ただし通信料(パケット料金)は利用者負担)。皆さんぜひご利用ください。☎秘書課広報広聴係(☎66・1041)



▲QRコード